

令和5年2月9日

各位

長崎大学生命医科学域（保健学系）

岩永竜一郎

令和4年度障害者総合福祉推進事業指定課題の調査研究「協調運動の障害の早期の発見と適切な支援の普及のための調査」報告会及びDCD支援研修会のご案内

謹啓

余寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。この度は、私どもが実施している調査へのご協力を賜り、大変感謝いたしております。

さて、私どもが実施している標記調査の結果報告会と発達性協調運動症(DCD)の支援に関する研修会を実施したく存じます。

下記の要項の通り、会を企画しておりますので、ご参加いただけると幸いです。

ご検討のほど、よろしく願いいたします。

謹白

記

1. 日時：令和5年2月19日（日）9：30～16：00
2. 実施方法：Zoomによるオンライン開催  
Zoom URL、ミーティング ID、パスコードは以下の通り。  
<https://us06web.zoom.us/j/86375375384?pwd=b3F0d1cxK1Z6bUUzM1ZLd00xeXVWUT09>  
ミーティング ID: 863 7537 5384  
パスコード: DCD  
※事前申し込みは必要ありません。
3. 受講対象者：発達性協調運動症(DCD)など発達障がいのある子どもや大人の支援に関わる人。資格など特に規定は設けない。
4. 参加費：無料

## 5. 内容

時間	内容	講師（敬称略）
9:20-10:00	開会の辞、事業概要・調査結果説明、DCD とは	岩永竜一郎（長崎大学）
10:00-10:20	DCD 児支援の政策的根拠・課題、各地域での取り組みへの期待	田中尚樹（青森県立保健大学）
10:20-10:40	DCD の診断と医療	柏木充（市立ひらかた病院）
10:40-10:45	休憩	
10:45-11:05	DCD 児支援における医療と保育・教育の連携	黒川駿哉（慶應義塾大学）
11:05-11:25	園、学校などでの把握とアセスメント	北洋輔（慶應義塾大学）
11:25-11:45	DCD の簡便な評価方法	岩永竜一郎
11:45-12:40	休憩	
12:40-13:00	DCD 児の保育・教育の中での支援	平田正吾（東京学芸大学）
13:00-13:20	DCD 児のスキルを伸ばすアプローチ	塩津裕康（中部大学）
13:20-13:40	DCD 児の生活場面での支援	東恩納拓也（東京家政大学）
13:40-13:45	休憩	
13:45-14:05	DCD 児への支援の具体例	東恩納拓也
14:05-14:25	支援の具体例に関する調査結果	岩永竜一郎
14:25-14:45	DCD 児に対する園、学校と福祉の連携	酒井康年（うめだあけぼの学園、CDS 事務局長、OT 協会常務理事）
14:45-14:50	休憩	
14:50-15:10	DCD と併存症・2 次的な問題への対応(思春期以降)	今村明（長崎大学）
15:10-15:30	DCD スクリーニングの意義、各地域での取り組みへの期待	斉藤まなぶ（弘前大学）
15:30-15:50	これからの DCD 児への支援の在り方	辻井正次（中京大学）
15:50-16:00	閉会の辞、お知らせ	

## 6. 録画配信について

後日、許可が得られた講師による講話につきましてはオンデマンド配信いたします。

下記ホームページ上にリンクを公開いたしますのでご覧ください。

「長崎大学医学部保健学科岩永ゼミ (<http://www2.am.nagasaki-u.ac.jp/iwanaga-lab/member.html>)」

## 7. 注意事項

- ・ご参加の皆様はカメラ及びマイクオフをお願いします。
- ・本報告会は、後日オンデマンド配信を行う目的で録画いたします。
- ・本報告会は500名までの参加が可能です。事前受け付けは行わず、当日、定員に達し次第受付を終了いたします。当日参加が出来ない場合は、オンデマンド配信をご覧ください。

## 8. お問い合わせ先

長崎大学生命医科学域 本事業担当

久原彩 [a-kubara@nagasaki-u.ac.jp](mailto:a-kubara@nagasaki-u.ac.jp)

当日のご連絡先：095-819-7926（長崎大学子どもの心の医療・教育センター）

※当日は電話回線が込み合うことが予測されます。ご質問等につきましては、上記担当者のメールにお問い合わせいただいても結構です。

時間帯によっては、対応が難しい場合もございます。ご了承ください。